

施設番号	66-0959
施設名	うめのき保育園
施設所在地	小平市鈴木町2-186-4
法人名	社会福祉法人小松福祉会

テーマ

環境 食 育

テーマの設定理由

うめのき保育園では、畑で作る野菜も作りたいものを出しあって話し合い、収穫した食材も何にするか話し合っていて決めています。季節の野菜を学ぶことにつながり、料理の方法も食べたいものを出して調べ、保護者の方がレシピを教えてくださいとあります。大人が決めた「食育」ではなく、子どもたちが一から考える「食育」です。

活動スケジュール(各クラス 年間を通じて)

畑が無いので、季節を通じてプランターで野菜を作ります。各クラスで作るものの検討、栽培、調理を進めていきます。失敗しても良いのです。失敗したら、来年どうしたらいいか考えることができる異年齢混合クラスの良さがあります。今年は大きいトマト、キュウリ、いろいろな色のにんじん、ピーマン、オクラ、トウモロコシ、枝豆、大根、ホウレンソウ、さつまいも、小松菜をつくることになりました。花も育てました。収穫できた野菜でどんな料理をするか相談します。

活動のために準備した素材や道具、環境の設定

子どもたちで種や苗、球根を買いに行く。土や肥料は重いので大人が準備。調理用に包丁やまな板、食育用に調理中の様子が見える透明の鍋等々。食育用のエプロンはおうちの方に用意してもらいました。

探究活動の実践

年間を通じた活動のため、いろいろな料理が各クラスで繰り広げられました。味噌もテーマになっていたので、さつまいもでお味噌汁、カラフルなニンジンの収穫では茹でて色を楽しみながら食べました。マリネの作り方はご家庭からレシピをいただきつくりました。

* ホウレンソウのお浸し *

収穫したホウレンソウをお浸しにしました。かつお節を削るところから体験することになりました。大きな塊のカツオが削られていくのを子どもたちは真剣にみていました。かつお節のとても良い香りを楽しみ、「たこ焼き」を連想した子どももいました。日本のすばらしい食材。次はかつお節の探究につながるでしょうか。



振り返り 保育士の気づき

話し合いの中では季節に合っていない食材のリクエストもあります。あるかないかを大人はすぐに伝えません。春夏秋冬の野菜について調べるきっかけとなり、近くのお店へ種を買いに行くでのやりとりも学びにつながります。1年を通じてスーパーに野菜が並んでいる中、旬のものを知るきっかけとなります。育っていく様子を見て、どんな調理をするか考えるのも子どもたちにとって大きな経験となります。子どもたちからの発信なので、やりたい！知りたい！調べてみよう！という気持ちが強く、結果、ちょっと苦手な食材もおいしくいただけることに繋がりました。